

保存版 あなたの街の名医50

日帰り手術にも対応の前立腺疾患専門医

松下 全巳

(まつした・まさみ)



兵庫県東部にある丹波市は、2004年に6つの町が合併して誕生した新しい市。その中の旧柏原（かいばら）町の市街地に松下泌尿器科医院がある。院長の松下全巳医師は、前立腺がんや肥大症の手術を得意として、西日本では珍しい「前立腺肥大症の日帰り手術」にも対応する泌尿器科医。

「近年この領域ではいい薬も増えています。多くの場合 α_1 -ブロッカー」という尿道の緊張を和らげる薬を第一選択として使い、その効果を見て様々な薬を組み合わせていく。そのためには、患者の訴えに耳を傾けて必要があり、決してパターン化された医療では対応できません」

先進的な地域医療の実践と、医療の質の底上げをめざす松下医師。その向上心は尽きない。

▶兵庫県丹波市柏原町南多田459
▶0795-73-0266

「おしつこの悩み」を持つ人の駆け込み寺

横山 光彦

(よこやま・みつひこ)



岡山市北区に、2013年オーブンした「よこやま腎泌尿器科クリニック」。院長の横山光彦医師は、「泌尿器科の敷居を下がたかった」と開業の理由を語る。

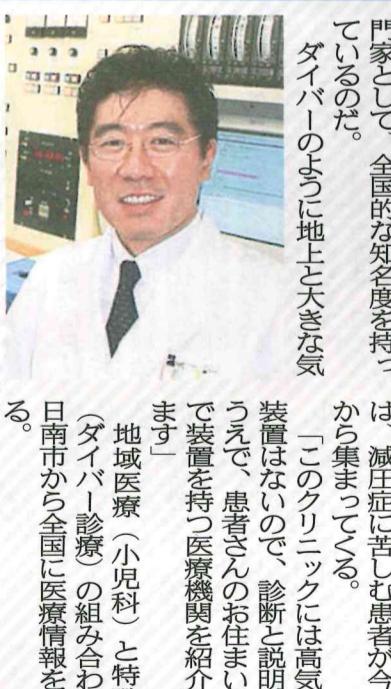
専門は排尿障害。その経験を生かし、このクリニックでも前立腺肥大症など「おしつこの悩み」には特に力を入れる。

▶岡山市北区今2-7-1 KUⅡビル
▶086-241-3322

小児科とダイバー診療の二本柱で貢献

山見 信夫

(やまみ・のぶお)



▶宮崎県日南市中央通1-3-1
▶0987-23-2101

前立腺肥大症に「テラーメードの治療」

前立腺肥大症に「テラーメードの治療」

下垣 博義

(しもがき・ひろよし)



大阪駅からJRでひと駅、塚本駅近くにある「しもがき泌尿器科クリニック」。理事長の下垣博義医師は、長く高機能病院で内視鏡による低侵襲手術を行ってきた泌尿器科医だ。受診する患者が多いのは前立腺肥大症や性感染症、女性の過活動膀胱も3割程度いる。

「前立腺肥大症は良性疾患なのですが、患者個別の状況に応じた道の圧迫を緩めて排尿の勢いを改善する薬を使い、症状の落ち着き方を見ながら、患者個別の状況に応じた対応を考える。ある意味、テラーメードの医療ということです」

前立腺肥大症で訪れる人は60～70歳代が中心。背景に糖尿病や高血圧、脂質代謝異常症などの生活習慣病が関連していることが多いだけに甘く見るのは危険だ。

「街の頼れる泌尿器科医」として、下垣医師の活躍の場は広がっている。

▶大阪市淀川区塚本2-24-20 T.Oコート塚本1階

▶06-6304-5454

何でも診られる「町医者」の誇り

長尾 和宏

(ながお・かずひろ)



メディアで全国的知名度を持ちながら、「町医者」という呼び方にこだわり、兵庫県尼崎市で地域医療の根っこ部分の重要性を訴え続ける長尾和宏医師。高度に専門特化された医療にばかり目を向けがちなメデイアや医療消費者に注意喚起する。「確かに専門性の高い技術を持つ医師は必要だが、その対極にある町医者はもっと重視されなければならない」といった訴えから病気を探り出し、確定診断に

必要な医療の窓口としての役割を担うべく開業したのは阪神大震災の年。以来、その存在は地域にとって必要不可欠なものとなっている。

「クリニックから一步出ると知り合いだらけ。信号待ちやコンビニのレジに並んでいても患者さんに声をかけられ、相談を受ける。そのたびに即席の『ミニ健康講座』ですよ」

そんな長尾医師の守備範囲の広さは、外来診療だけにとどまらない。

合間を縫って在宅医療や往診にも応じ、貴重な休憩時間にはブログや著書の原稿執筆に取りかかる。

それでも笑顔は絶やさない。地域

に即席の『ミニ健康講座』ですよ

健康長寿はじめよう

vol.6

300円

税込み
4910853621085 00278

健活手帖

あなたの街の名医50人

大病院の落とし穴

大腸がんは治る

タカラフジ

特別版

災害時

薬剤師の急救箱

本当は怖い頭痛と熱中症

東西美肌温泉



[有名人涙の克服記]

山本譲二



キャシー中島

2018年(平成30年)7月10日火曜日 昭和44年2月28日 第三種郵便物認可

©産業経済新聞東京本社 2018
発行 〒100-8160 東京都千代田区大手町1-7-2
所 TEL (03) 3231-7111大代表